

## 第 25 回北山わんぱく夏まつりの開催について

2022/08/01 北山わんぱく夏まつり実行委員会

- ・現在、新型コロナウイルスによる感染（第 7 波）が猛威を振るっていますが、まん延防止等重点措置のような行動制限はなく、高齢者の外出自粛や基本的な感染対策の徹底（三密を避ける、大声を出さないなど）が謳われている状況にあります。
- ・東村山市内で実施されるイベントについては、屋内で実施されるものも含め、基本的な感染対策の徹底を図りながら、多くのイベントが実施されている状況にあります。
- ・以上のような状況の中、夏まつり実行委員会三役（委員長、副委員長、事務局長など）で相談し、また市とも相談した結果、万全なコロナ対策、また熱中症対策を講じた上で夏まつりを開催していくこととしました。

### ■ コロナ対策の概要

- ・高齢者を中心に、サポーターをやっていただけるかどうか再度確認する。その結果、サポーター人員に穴が開いた場合には、代替のサポーターを手当する（今回、新規事項）。
- ・遊びメニューで定員制を設ける（カヌー、北川ウォーク）、整理券方式として集合時間を明記する（10分ごとに5人）。実施時間を10分短縮する（北川ウォーク）。
- ・カヌーのパドルとザリガニ釣り用の釣竿は、使った都度、消毒を行う。
- ・カヌー遊び（小学生以上）ではマスクの着用をお願いする。北川ウォークや紙芝居については、未就学児の参加が多数を占めるため、小学生や大人を除きマスクの着用は求めない。
- ・北川水族館の水槽展示やタライでの展示では、水槽相互間、タライ相互間の距離をとる。
- ・要所に消毒液（市に提供してもらう）を設置する（本部テント、カヌー乗船場、北川水族館テント、ザリガニ釣りテント）。
- ・マスク（大人用、子ども用）を販売する（本部テント）。
- ・包装されたお菓子類を除き、食べ物の販売は行わない。
- ・屋外での一般的なコロナ対策（他家族と2m以上を確保する、大声を出さない、…）を繰り返しアナウンスする。

### ■ 熱中症対策の概要

- ・一般的な熱中症対策（水分をこまめにとる、他家族と2m以上離れている場合はマスクを外す、…）を繰り返しアナウンスする。
- ・本部テントに熱中症対策薬品等を備えておく（体を冷やす薬品、OS-1など）。
- ・熱中症対策についての学習会の開催（7月18日実施済）。